

地域貢献 （変更） 計画書		
令和 7 年 3 月 3 1 日		
(宛先) 名古屋市長		
報告者	住 所 東京都千代田区丸の内一丁目 3 番 2 号 氏 名 株式会社 S M B C 信託銀行 代表取締役 谷 司朗	
	住 所 滋賀県彦根市西今町 40 番地 1 氏 名 株式会社ピース&グリーン 代表取締役 夏原 行平	
	住 所 名古屋市名東区高社二丁目 130 番地 氏 名 株式会社ギガス 代表取締役 河瀬 正樹	
第11条第 1 項 第11条第 3 項（条 例第15条第 3 項に 名古屋市長等による地域貢献活動の推進に関する条例 おいて準用する場 合を含む。） 第15条第 1 項		
の規定により、次のとおり提出します。		
大規模小売店舗の名称	ビバモール名古屋南	
大規模小売店舗の所在地	名古屋市南区豊田五丁目 1 2 0 9 番 5 ほか 3 筆	
地域貢献活動の実施に 関する基本的な方針	お客様の多様なニーズにお応えする地域に根差した複合店舗として、消費者である地域の皆様の満足度向上を目指すべく、安全で安心な商品やサービスの提供を行うとともに、地域と協同のうえ地球環境保全に自ら責任を持ち、地域のニーズに合った取り組みを実施することを基本方針とします。	
計 画 の 期 間	令和 7 年 4 月 1 日から令和 12 年 3 月 31 日まで	
連絡先	担 当 部 署	アークランズ株式会社 関東本部 管財部
	電 話 番 号	0 4 8 - 6 1 0 - 0 6 0 9

地域貢献計画	分野	項目	細目	活動内容	実施時期
	1 地域づくり	①町の美化	地域の清掃活動の実施	・店舗周辺の定期的な清掃活動 (クリーンデー開催) ・地区幹線道路の清掃活動 (ゴミ拾い等)	随時 適宜
			ノーポイ運動の推進	・ポイ捨て抑制看板設置と清掃活動	通年
			落書き消し活動の推進	・トイレ等への禁止 POP 掲示	随時
			まちを美しくする植花	・地区幹線道路の緑地 (緑地 2 号) の維持管理	通年
			協力団体への参加・協力	・豊田学区、道徳学区への加入	加入済
		②交通安全	交通安全の普及・啓発	・学区連絡協議会による自主防犯パトロールへ詰所 (青色防犯パトロール車の駐車場等の提供)	通年
			自転車の安全利用促進	・自転車を降りての通行など掲示板設置	通年
			事故防止	・混雑時等に駐車場出入口に警備員を配置	随時
		③地域の祭り・スポーツ・文化活動	地域の祭り、伝統行事、文化活動、地域レクリエーション大会等への参加・協力	・豊田学区、道徳学区主催の地域イベントに対する協力	随時

			店舗の空きスペースの地域への開放	・情報提供コーナー（公共サービス機能の補完等）をホームセンター棟、総合スーパーマーケット棟に設置 ・市道豊田呼続線南側歩道における歩行者空間の拡大（商業施設用地の一部提供）	通年
		④地域商業関係団体等との連携	地域商業関係団体等への加入・協力	・名古屋市商店街振興組合連合会への加入	加入済
			大型店と商店街や地域の小売店との共生・連携	・名古屋市商店街振興組合連合会との情報共有とイベント参加	随時
		⑤まちづくりに取り組む団体等との連携	NPO、ボランティア団体等の活動への参加・協力	・ボランティア活動申込みへの積極的検討	随時
		⑥地元製品の積極的なPRと販売促進	地産地消の取り組みの推進	・地場野菜コーナーの設置、地元商品取組の深耕	随時
		⑦その他	活気と魅力ある商業地づくりへの貢献	・イベント等年間を通して実施し、施設利用満足度を高めていく ・苦情があった場合に、すみやかに対応できる体制を整える	随時
			地域との対話・関わりづくり	・豊田学区、道徳学区主催イベントに対する協力	随時

	2 防犯	①生活安全	街頭犯罪防止への取り組み	・地域の自主防犯活動に使用する青色回転灯装備車（青パト）の駐車場等の提供「再掲」 ・地区幹線道路に沿った防犯灯の設置	開店時より 通年
		②青少年健全育成	非行防止対策の実施	・警備員による定期的な巡回の実施 ・営業時間外の駐車場出入口の施錠	随時 通年
			子ども見守り活動の実施	・防犯のための声掛け運動の実施	通年
			青少年の健全育成	・未成年者への酒類・たばこ販売厳禁、マニュアル作成と推進	随時
		③店舗敷地内外における防犯対策	防犯対策の実施	・防犯カメラの設置 ・見通しを確保した商品陳列 ・警備員による定期的な巡回の実施 ・営業時間中における防犯責任者の常駐	通年 随時 通年
		④緊急通報体制	事件・事故発生時の緊急通報体制の確立	・異常発生時に現場に向く体制を警備会社と提携 ・店舗及び周辺での事件発生時における防犯センター、警察への通報要領の策定及び従業員への周知	開店時より 随時
		⑤その他	照明による犯罪抑制	・地区幹線道路に沿った防犯灯の設置 ・適切な野外照明の設置（平面駐車場、屋上駐車場、建物外周など）	通年

	3 防災	①災害への備え	発災への準備	・支援物資保管スペースの設置 ・迅速な避難誘導措置等の緊急通報体制の確立 ・津波避難ビルへの構造的対応(3棟とも対応) 津波避難ビル等の規模： 約 13,000 人 避難場所の収用人数： 約 2,000 人 注) 1. ホームセンター棟は津波避難ビルとして申請済 2. 総合スーパーマーケット棟は、構造上の強度は基準を満足するが高さが基準を満足しないため、屋上を避難場所として扱う	通年 開店時より 開店時より 随時
			防火運動・放火されない環境づくり	・施設内外の燃えやすいものへの気配りを随時点検実施していく	通年
			雨水流出抑制	・雨水貯留施設の設置(必要貯留槽に加え、当該地における集水区域に対して 400 m³/ha (名古屋市雨水流出抑制施設設計指針)以上の貯留量を有するものとして、合計で約 6,170 m³以上の雨水貯留浸透施設を確保する)	通年

		②災害発生時の活動	自然災害発生時の救助・復旧活動	・避難場所の提供	災害時
		③その他	防災への支援・協力	・豊田学区、南消防署との災害時協力協定（地域防災協力事業所）の締結、連携	H28.3.29 締結済
	4 自然環境	①3Rの推進	リデュース（発生抑制）	・有料化によるレジ袋の削減 ・食品廃棄物の排出抑制	通年
			リユース（再使用）	・事業所におけるゴミの分別 ・資源回収ボックスの設置	通年
			リサイクル（再生利用）	・再商品化の徹底	通年
		②省エネルギー対策	CO ₂ の削減	・簡易包装の実施	通年
			再生可能エネルギー電力の利用	・太陽光発電装置等自然エネルギー設備の設置	通年
		③環境マネジメントシステムの導入	SDGsへの取り組み	・過度な照明の削減と省エネ型照明器具の設置 ・TeamECOへの協賛 ・無水小便器の設置	通年
			ISO（国際規格）の認証	・ISO14001の認証取得済	2017年取得済

		④自動車に頼らない店舗展開	公共交通機関の利用促進	・自転車利用促進に向けた組み合わせ施策（自転車利用者へのポイント加算によるノベルティ進呈） ○自転車利用に向けた案内・広報等（適切なルート案内による普及啓発など） ○余裕のある駐車場整備 ○自転車空気入れの設置 ・公共交通の利用促進に向けた案内・広報等（バス停へのわかりやすい誘導、時刻表の案内設置など）	通年
		⑤ヒートアイランド・地球温暖化対策	都市緑化への取り組み	・敷地内緑化割合の増大 ・駐車場・屋上緑化の推進	通年
			低炭素都市への取り組み	・敷地内駐車場におけるアイドリングストップの呼びかけ、奨励	通年
		⑥その他	自然環境に関する取り組み	・有料化によるレジ袋の削減 ・簡易包装の実施 ・周辺への悪臭や衛生上の問題に配慮した対策の実施	通年
	5 健康・福祉・子育て	①健康づくり	健康増進の普及・啓発	・食育に関するイベントや情報の提供	適宜
		②障害者・高齢者への配慮	障害者への配慮	・障害者に優しい店舗づくりへの配慮	通年
			高齢者への配慮	・高齢者に優しい店舗づくりへの配慮	通年

		③子育て・家庭教育支援	子育て家庭への応援	・多目的トイレ、授乳室等の設置	通年
		④子ども・若者の応援	子ども・若者の応援	・店舗で実施する環境学習等こどもの学習機会の提供	適宜
		⑤ユニバーサルデザイン・バリアフリー	ユニバーサルデザインの導入	・障害者等に優しい店舗づくりへの配慮	通年
	6 雇用・労働	①地域雇用	就業機会の確保	・パートタイマー、アルバイト従業員の地域からの優先的な採用 ・シルバー人材センター等を利用した高齢者等の就業機会の確保	随時
		②労働環境	働きやすい職場環境の整備	・本社主導による職場環境の整備 ・店舗主体の風通しの良い意見交換	通年
		③男女平等参画	男女平等参画の推進	・本社主導による推進	通年
		④その他	地域貢献活動に向けた従業員の能力開発	・本社教育課による従業員教育の推進	随時
	7 撤退等	①店舗閉鎖時・核テナント撤退時の対策	早期の情報開示・提供	・撤退やその後の対応策に関する早期の情報開示 ・地域、行政への十分な情報提供	決定後、すみやかに
			後継店の確保	・失業者の発生や地域住民の買物の利便性の低下を抑えるための後継店 ・大型店承継者の確保	決定後、すみやかに

			従業員の雇用の確保	・従業員の配置転換や再就職支援等による雇用の確保	決定後、すみやかに
			店舗閉鎖に伴う環境悪化の防止	・適切な建物管理による店舗閉鎖に伴う周辺環境悪化の防止	閉鎖後、すみやかに
	8 その他	①その他地域貢献への取り組み	周辺の街並みづくり・魅力発信	・周辺の街並みへの配慮等、良好な景観形成に向けた取り組み	通年
			買物の選択肢の多様化	・支払い決済方法選択肢の多様化	通年

注 「分野」、「項目」及び「細目」の欄には、別に定める地域貢献活動例に掲げる分野、項目及び細目を記載してください。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。